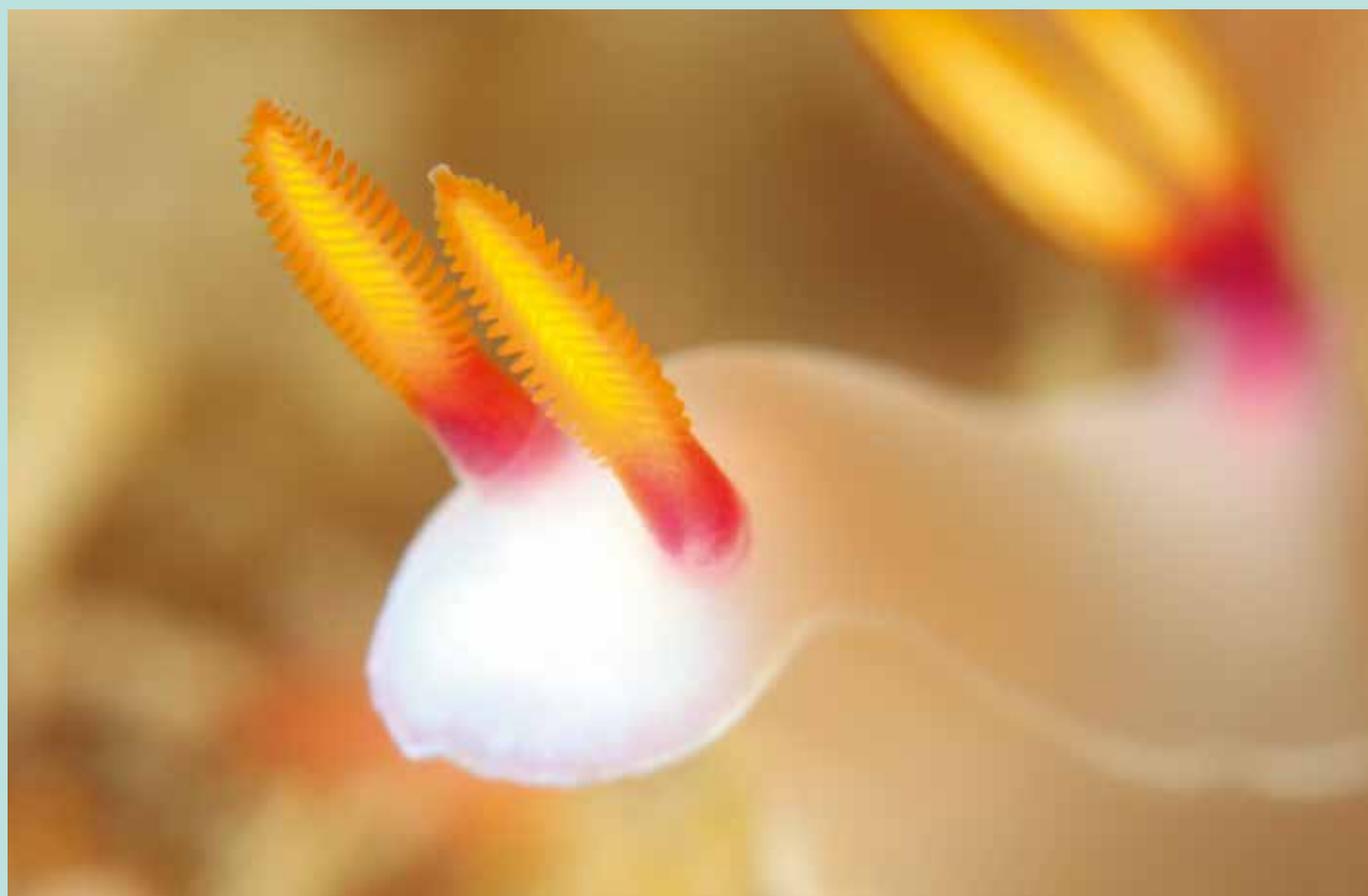


# こころ

第17号  
2012年7月発行



## CONTENTS

診療科紹介「精神科」	3	表紙写真について	14
薬剤局「抗MRSA薬の薬物治療モニタリングと 薬剤師の関わり」	5	外来診察予定表	17
ナースのポケット「祖父からのおくりもの」	7	院内行事・行事予定	20
医療技術局「こんにちは 治療技術科です。」	8	.....	.....
栄養局・食のこぼれ話「健康的な食欲のコントロール」	9	高知医療センターの基本理念・患者さんの権利章典	2
研修医のページ「39歳で医者になった僕」	10	医療相談のご案内	4
協力企業紹介「防災センター(株式会社日東商事)」	11	看護相談についてのお知らせ	13
ドナルド・マクドナルド・ハウスこうちからの お便り	14	「高新・高知医療センター がんセミナー」のご案内	15
		平成24年度周産期地域連携研修会	16

# 高知医療センターの基本理念

## 「医療の主人公は患者さん」(平成20年4月1日改訂)

### 1. 患者さんが主人公の病院にします

お一人おひとりの人間性を尊重させていただくようにつとめます  
十分な説明で納得していただき、診療には患者さんにも参加していただくようにします  
「患者さんを待たせない」、物を「持たせない」、「わかりやすい」病院にします

### 2. 高度な医療を普段着感覚で提供します

高度な医療機器を備えて高度医学を提供します  
いつでも、どなたでも、どのようなことでも、気易く診療させていただくようにします  
高度な救命救急センター機能を備え、24時間365日受け入れられる体制とします  
一日も早い日常生活への復帰に協力します  
日帰り手術・日帰り検査などを積極的に行います  
緩和ケアを基本とし、すべての患者さんの心と体の痛みを和らげることにつとめます

### 3. 自治体病院としての使命を果たします

高知県立中央病院と高知市立市民病院の使命を引き継ぎます  
モラルと向上心を持った模範となる病院になるようにつとめます  
医療や保健・福祉の向上のため、県下の病院や診療所、関係機関と連携します  
大地震などの災害時にも、医療機能が発揮できる病院にします  
医療職員、学生などの教育・研修・研究に力をいれ、今後の医療・保健・福祉の人材を育てます

## 患者さんの権利章典

患者さんには「受ける権利」「選べる権利」「守られる権利」の3つの権利があります。

### 1. 受ける権利

- ①患者さんは、ご自身の病気について最善の医療を受ける権利があります。
- ②患者さんは、経済的・社会的地位、年齢、性別、病気の種類などにかかわらず、公平な医療を受ける権利があります。
- ③患者さんは、原則としてご自身の正確な病状や治療・経過を知る権利があります。
- ④患者さんは、病気に立ち向かうための支援を受ける権利があります。あらゆるご相談は、1階の「まごころ窓口」へお寄りください。
- ⑤患者さんは、病気に立ち向かうために自ら学ぶ機会を提供される権利があります。どなたでも病気についての知識を深めるため、2階の「なるほどライブラリ」をご利用いただけます。

### 2. 選べる権利

- ①患者さんは、検査、治療法、病気の見通しなどについて、わかりやすい言葉で納得できるまで説明を受け、そのうえで自らの生き方に沿って治療方法などを選択する権利があります。
- ②患者さんは、病状や治療法などについて担当医師以外の医師の意見を求めたうえで、治療方法などを選択する権利があります。
- ③患者さんは、正しい病名を告知される権利がありますが、一方、告知されない権利もあり、このいずれかを選ぶことができます。
- ④患者さんは、判断する能力が失われたような場合にそなえて、治療法などについて、あらかじめ明らかにしておく権利があります。
- ⑤患者さんは、法律が許す範囲で治療を拒絶する権利があります。またその場合には、医学的にどのような結果になるかを知る権利もあります。

### 3. 守られる権利

- ①患者さんは、病気を克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重され、守られる権利があります。
- ②患者さんは、医療が実施されるあらゆる場面で、ご自身の個人情報第三者の目に触れることのないように配慮され、守られる権利があります。
- ③患者さんは、法令に基づく場面以外においては、本人の同意がなければ個人情報が関与する医療従事者以外に開示されないよう、守られる権利があります。
- ④患者さんは、医療に関係するすべての記録などが守秘されることを期待する権利があります。
- ⑤患者さんは、診断・治療データなどが研究・発表などに使われる際には、事前に同意を求められることによってプライバシーが守られる権利があります。

# 精神科

弘田 りさ

## ●精神科・児童精神科の紹介

精神科では、うつ病・双極性障害・統合失調症・神経症性障害・認知症などの診断および急性期治療を行います。また、身体疾患治療中のせん妄・抑うつ・不安などに対応します。児童精神科では、中学生以下（15歳以下）の精神疾患の診療を行います。専門病床を備えており入院加療が必要な患者さんの受け入れが可能です。

## ●スタッフ紹介

医師は成人部門3人と児童部門2人、他に看護師・臨床心理士・精神科ソーシャルワーカーなど多くのコメディカルと共に診療しています。

## ●病気のはなし：『せん妄』

入院患者さんで、精神科にご紹介頂くことの多い病態の一つが『せん妄』です。せん妄はよくある病態ですが、認知症と似ている点もあり、間違われることが多いものです。今回はこ

の二つの病態を比べてみたいと思います。まず、それぞれの症状を比べます。次にせん妄が生じる原因を述べ、最後に治療について説明します。

まず、認知症は『一旦、正常に発達した知的機能が持続的に低下し、複数の認知機能害があるために、社会生活に支障をきたすようになった状態』と定義されます。それに対して、せん妄は『軽度から中等度の意識障害が基底にあり、認知の障害、精神運動の変化を主徴とする』というものです。言葉を替えると、『軽い意識障害があって、錯覚や幻覚、興奮状態などが重なる』ものです。せん妄と認知症の比較をまとめると表①の様になりますが、まず意識障害の有無がこの二つの病態の違いと言えます。

さて、意識障害とはどのような状態を指すのでしょうか。

重度の意識障害では、音や痛みなどの刺激に全く無反応になります。それに比べて、軽い意識障害はわかりにくいものですが、よく観ると「ぼんやりしている」「集中できない」「性格が変わった」「はしゃぐ」「不機嫌」などの変化を認めます。簡単な質問

	せん妄	認知症
発症	急激	緩徐
日内変動	夜間・夕方の増悪	変化に乏しい
初発症状	錯覚・幻覚・妄想・興奮	記憶力低下
持続期間	数時間～数週間	永続的
気分	動揺	変化あり
知的能力	一時的低下	持続的低下
身体疾患	あることが多い	時にある
環境の関与	関与することが多い	関与がない

表①

をして、確認することもできます。例えば、「引き算や数字の逆唱を間違う」、「日付や場所がわからない」、「昨日の事を間違ってしまう」などです。

この様な軽度の意識障害がある上に、「壁の模様が動く」「天井に虫が這っている」「知らない人が入ってきた」などの錯覚や幻覚、時間や場所がわからない、よくしゃべる、全くしゃべらない、徘徊する、興奮などの精神症状が重なった状態をせん妄と呼びます。

では、せん妄はどのような状況で、生じるのでしょうか。

せん妄は体の状態に変化があったときに起こりやすいので、脳卒中や脳炎・脳挫傷などの脳の疾患の他にも、糖尿病や高ナトリウム血症・高カルシウム血症・甲状腺機能亢進症や悪性腫瘍の進行などの病気や手術後などに生じます。他にもステロイドやインターフェロンなどの治療薬が原因になっている場合や、アルコール依存症の方ではアルコール摂取を急にやめた時、アルコール離脱せん妄を生じることもあります。

それに比べて、認知症は緩徐に進行し、急激に発症することはありません。記憶障害が初発症状として見られやすく、中核症状として認知機能障害、すなわち記憶や思考、学習能力、理解、言語、判断力などの障害が生じます。また、周辺症状として幻覚や妄想、興奮や攻撃性、抑うつや徘徊・常同行動などの精神症状が生じます。

せん妄は体の状況に何らかの変化があったとき急に生じ、夕方から夜間にかけて症状が悪くなることで多くみられます。症状は認知症で生じる症状と似ているものもありますが、周囲の方々が患者さんを見て、『急に認知症になった』『急に認知症が悪くなっ

た』と思うとき、それは『せん妄』が起こっている可能性が高いと考えられます。

最後に治療についてです。

せん妄の治療では、まず原因となった疾患を調べ、治療することが一番重要です。原因となった身体疾患を治療し、原因となった薬剤は中止や減量・変更します。その間、危険な行動がないか確認し、危険物は撤去し、頻回に訪室し、安全を確保します。

他に環境を整えることが重要です。昼夜逆転することが多いので、睡眠リズムを正すようにします。例えば、昼は明かりをつけ、体を起こして過ごしてもらいます。夜は、途中で目が覚めても周りの状況がわかりやすいように、薄明かりにします。カレンダーや時計を置き、日付や時間をわかりやすくし、患者さんが状況を思い出せるよう手伝います。

興奮が強い時や眠れない時などは、薬物療法も行います。一般に『安定剤』と呼ばれるものは、抗不安薬や睡眠薬というカテゴリーに入ります。抗不安薬や睡眠薬は興奮を悪くすることがあり、第一選択にはなりません。主に、意識レベルを悪くせずに興奮や幻覚を鎮める事ができる抗精神病薬を使い、鎮静を図ります。

せん妄は多くが可逆的です。せん妄が生じた場合は、環境を整え、安全を確保し、対症的に薬物療法を受け、確実に身体疾患の治療を受けてください。以上、身体疾患で入院中に生じる事の多い、せん妄について概説しました。

## 医療相談のご案内

病院にて治療、療養中の患者さんやご家族の方、またこれから受診なさる方々が安心して治療に専念出来るようソーシャルワーカーが様々な問題について、共に考え解決へ向けてのお手伝いをしております。

- 医療費等の経済的な問題
- 公費負担医療、福祉制度等の情報と利用について（難病助成制度、身体障害者手帳、障害年金等）
- 療養上の不安、心配事等
- 介護保険に関する事
- 退院後の生活相談、福祉サービスの紹介
- 転院先の病院や福祉施設の紹介

※相談は無料  
※相談内容についての  
秘密は守ります

[場所] 1階 まごころ窓口

[時間] 午前8時30分～午後5時15分  
病院の休診日はお休み

[お問い合わせ] TEL 088-837-3000（代表）内線2186

# 抗MRSA薬の薬物治療モニタリングと薬剤師の関わり

薬剤局 高平 豊

## 【はじめに】

病院薬剤師はどのような仕事を行っているかご存じでしょうか。以前本誌に紹介させて頂きました調剤業務、市販されていないお薬を病院内で調製する製剤業務、高カロリー輸液や抗がん剤の無菌調製業務、お薬の情報を収集し医療スタッフ、患者さんに提供する医薬品情報業務、入院患者さんを対象とした病棟業務など、多岐に亘っています。その中で、今回は病棟業務で行っている薬物治療モニタリング(TDM)についてご紹介します。

## 【お薬の効果発揮とTDM】

お薬は、内服した場合、消化管から吸収されて血液中に、また、静脈内に注射した場合、直接血液中

に移行し、全身を駆けめぐって標的となるところ(臓器)に移動(分布)し効果を発揮します。したがって、お薬が十分に効くためには体の標的場所がお薬の有効な濃度で一定時間さらされる必要があります。この濃度は効果と関係が深く、お薬によっては、血液中の濃度から効果を予想できるものがあり、その方法をTDMと呼んでいます。TDMは患者さんから採血し血液中のお薬の量を測定することによって、その後のお薬の投与方法を決定する手段であり、適切な投与が行われないと治療効果、副作用の起こりやすさに差が出てくるお薬など、いわゆる「さじ加減の難しいお薬」で行われています。対象となるお薬は抗菌薬、抗てんかん薬、免疫抑制薬、抗不整脈などがあります。薬剤局では開院当初よりTDMを

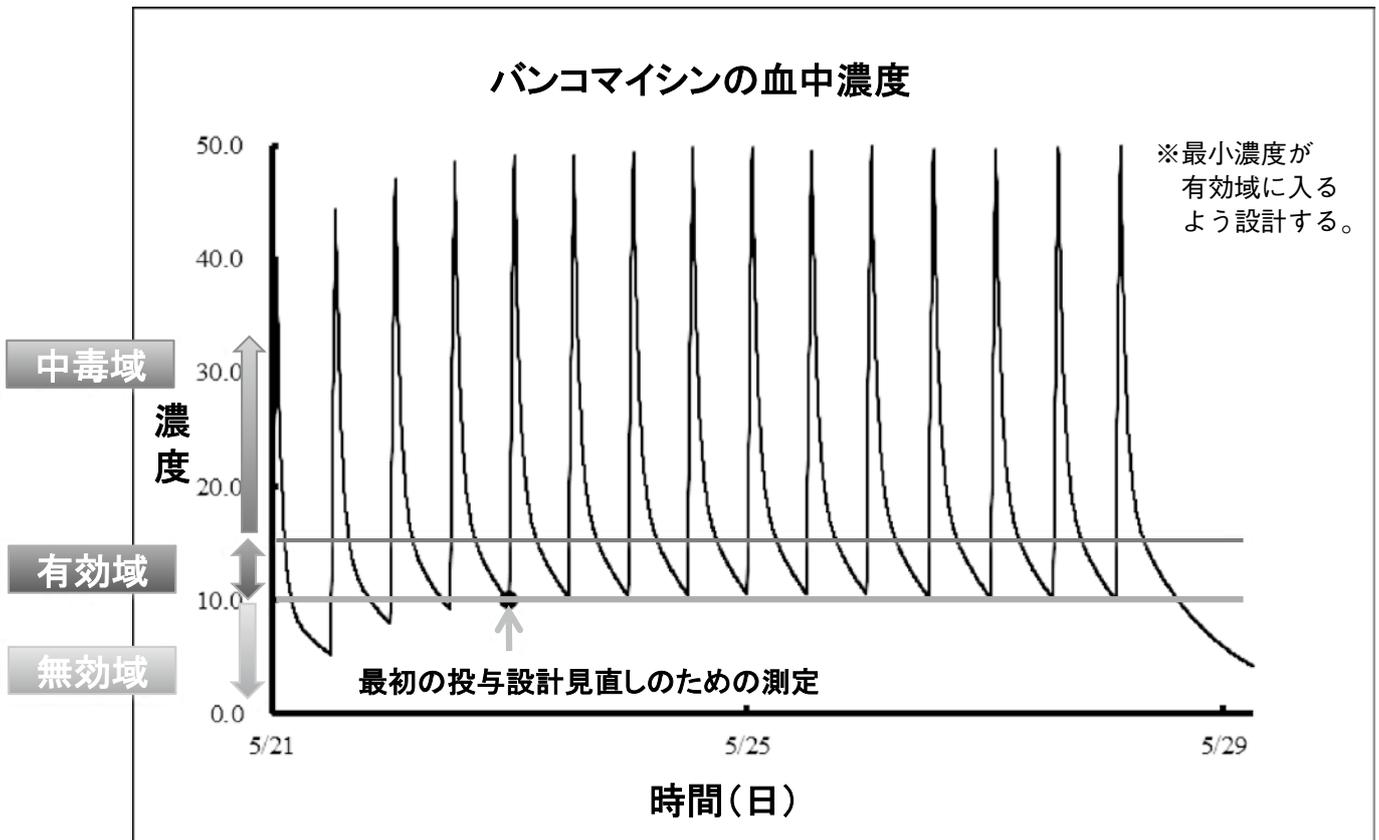


図 TDM 解析の例

実施しており、測定された患者さんの薬物血中濃度をもとにコンピュータ、文献などを利用し解析を行い医師に投与量、投与方法、その他注意事項等を提案しています。その中でも特に感染症治療に使われる抗 MRSA 薬というお薬に力を入れ取り組んでいます。

### 【メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) について】

MRSA という言葉を聞かれたことがあると思います。これはメチシリンという抗菌薬に対して抵抗性 (耐性) を持った黄色ブドウ球菌として見つけれられたのですが、実際には多くの抗菌薬に対して耐性があり、通常の抗菌薬ではほとんど治療効果のない、やっかいな細菌の一つです。したがって MRSA により感染症 (敗血症、肺炎、骨髄炎など) を起こしますと、抗 MRSA 薬といわれる MRSA に対抗できる抗菌薬を使うこととなります。現在、抗 MRSA 薬には、バンコマイシン、テイコプラニン、アルベカシンといった薬剤 (注射薬) があり、MRSA 感染症治療の重要なお薬として使用されています。この紹介した三つの抗 MRSA 薬は、血液中の薬物濃度により治療効果や副作用の起こりやすさなどが解析できるお薬であり、TDM の対象となっています。

### 【TDM 解析と治療の実際】 (図 TDM 解析の例)

では、抗 MRSA 薬の TDM 解析による治療はどうやっているのでしょうか。ここで少しご説明させていただきます。患者さんに MRSA 感染症が起こり抗 MRSA 薬の使用が決まりますと、薬剤師はまず投与量、投与方法、採血による薬物血中濃度測定タイミングなどを、患者さんそれぞれに応じ、コンピュータ、文献などを利用し計算を行い医師に最初の投与計画として提案します。特に腎障害のある患者さん、透析を行っている患者さんなどはお薬が体から消えにくいこともあり、細かい配慮を行い計算する必要があります。薬物血中濃度が測定されますと、その結果をもとに TDM 解析により最初の提案についての見直しを行い、副作用が起こる確率が低く最大の効果が得られるよう投与量・投与方法を再計算し医師に提案します。その後も感染症治療が終了するまで効果が現れているか、副作用は現れていないかなど情報を収集しながらモニタリングを行っていきます。効果が不十分であったり、副作用 (特に腎障

害) が起こったとき、投与期間が長くなったときなどは再度薬物血中濃度の測定を依頼したり、他の抗 MRSA 薬への変更を依頼することもあります。このように当院では薬剤師が TDM を介して MRSA 感染症治療に積極的に関わり支援しています。

### 【おわりに】

近年、薬剤師も積極的に入院患者さんのベッドサイドに伺いお薬の説明や副作用の聞き取りなどを行うようになり、皆さんに顔が見えるようになってきました。しかしながら皆さんから顔の見えないところでも、お薬が適切で安全に使用されるよう薬の専門家として日々努力させていただいております。今後も薬物治療に対して責任を持って、薬剤師としての役割を果たしていきたいと思っています。お薬のことで困ったことやわからないことがありましたら、是非お近くの薬剤師にまでご相談ください。



## 「祖父からのおくりもの」

がん看護専門看護師 北添 可奈子



ある時期になると、私はいつも祖父のことを思い出す。

両親が共働きだったこともあり、私達姉弟はいつも祖母の手料理を食べ、祖父母と一緒に海や川に遊びに行っていた。

祖父はいごっそう（頑固で気骨のある男を意味する土佐弁）で、白黒をはっきりさせたがる傾向があり、お酒を飲んで議論に花を咲かせ喧嘩になることも度々あった。しかし、私達孫にはとても甘く、いろいろと世話を焼いてくれる祖父のことが大好きだった。

そんな祖父が大腸がんになった。

すでに転移もあり、治療も行ったが病状は徐々に悪化していった。当時私は看護師になったばかりで、祖父に何かしてあげたいと思っても何をしてあげたら良いのか分からず、途方に暮れていた。

祖父はお酒を飲む量がしだいに増え、昼でも真っ赤な顔で過ごしていることも多くなっていった。両親や祖母にお酒を止められ、購入が難しくなったときには私達にお金を渡してこっそり買いに行かせることもあった。今考えると、それは痛みを和らげるために祖父がとった工夫だったのだが、当時の私はそんなことに気づくわけではなく、祖父はアルコール依存症になっているのではないかとドキドキしながらその状況を見守っていた。

祖父の具合はさらに悪化し、肺炎を合併し高熱にうなされることもあった。痰を自分で出せなくなり私が夜付き添うこともあった。ある晩のこと、祖父は息の苦しさを訴えベッドの上に座り込んでいた。ゼロゼロという音で私も目が覚め、背中をさすった。「痰が出ない」と何度も咳込んでいるようすを見てたまりかね、私が吸引（カテーテルという細い管をつないだ器具を用いて痰を吸い出す行為）すると、「やめてくれ。それをすると余計にしんどい。こらえてくれ」と何度も繰り返し訴えた。

『痰が出しにくい→吸引で痰を出したら楽になる』という認識だった私は、祖父の言葉を聞きしばらく呆然とした。しんどいからこそ処置をするという私の認識が必ずしも正しくはないことに始めて気づいた瞬間だった。

数年の闘病の末、祖父は他界した。新春の息吹が感じられる季節だった。新緑で美しいはずの景色も当時の私には色あせてみえた。涙は出なかったが、ただただ現実感がなく、心にぽっかりと穴があいたようだった。そして、もっと祖父になにかできたのではないだろうかと後悔した。

現在、私はがん看護専門看護師として患者さんやご家族の症状緩和（症状を和らげること）に携わっている。祖父と過ごしたあの頃の思い出が、今の私に繋がっているのだと思う。

症状というと多くの方が痛みやしんどさ、眠れないなどの身体の症状を思い浮かべる。しかし、和らげることが必要な症状は身体の症状だけでなく、辛さや悲しさ、不安など精神的な症状についても同様にケアが必要だと思う。

「痛みが楽になりました」「昨日は久しぶりにぐっすりと眠りました」という患者さんの言葉を聞くと、ほっとする。

「話すことができて良かった」「一緒に考えてくれてうれしかった」というご家族の言葉を聞くと、暖かい気持ちになる。

その人がその人らしく病気や治療に向かっていけるように、これからも身体や気持ちの症状緩和に努めていきたいと思う。

## 「こんにちは 治療技術科です。」

診療放射線技師 正木 敏彦

まず始めに場所から

1階ではあるけれど、玄関から戌亥の方向、一番遠くて人通りの少ない所にひっそりとたたずんでいます。なんと大人の足で約200歩もかかります。

まるでスタッフの通用路みたいなところに（最近では精神科病棟が近くにできたおかげで新対流が起こっているという話もチラホラ…）、核医学検査（RI;Cルーム）と放射線治療（RT;Dルーム）「以下、RT」が仲良く？並んでいます。

Cはカナディアン、DはDane；デンマーク人のDから引用し、その民族の血をひく者達が配置されています（冗談？）巷ではこのエリアで働く我々を密かに”北の一族”と呼んでいるそうです。あくまで噂にすぎませんが…。

すばらしき混血（父と母の）のイケメン男性（4人）達のみで我がRT組は構成されていて、基本戦術は挨拶とスマイル、このセットを唯一無二の武器として日々患者さんと接しています。

スローガンは”必ず伝達しよう 必ず確認しよう！！”  
“要はハウレンソウです。

簡単に挨拶も終わった所でRTの流れに沿って紹介します。

## 1 放射線療法科へ治療依頼

治療初日、治療医による診察（内容・方法・反応・対応・質問等）、治療計画に携わる技師も同席します。（手術と同様にやり直しの効かない治療です。開始する前に依頼科との情報の共有、適応の有無、他の検査が必要かどうか、範囲の設定など検討します。）

## 2 RT専用CTで治療データを取得

（CTシミュレーション「以下、CTS」）

患者さんをCT室へ誘導し、基本的には裸（治療部位）で、装置のベッドに横になってもらい、内容を出来るだけ詳しく説明するようにしています。

できるだけリラックスしていただいた上、普通呼吸&身体は静止状態で検査を受けて頂きます（所要時間：30～60分）。

CTS終了後は再診察、次回の予約をして、病室or自宅へお帰りいただきます。

なおこの日は当患者さんのRTは施行しません。

## 3 データから線量分布を描画（3D）、治療計画を作成

1人につき1～4時間ほどかかります。副作用を極力避けて病巣に効率よく照射するには、どのような方向から、どの種類を、何方向にするか、1日の照射線量と総照射線量はどの程度にするかなどの検討をします。

## 4 治療の承認後、治療計画を登録、実践に向けての最終確認

- イ 検証（計画内容を3人が各チェック）
  - ロ 治療のシミュレーション（治療装置が計画した通りに作動するか？環境に問題はないか？実際に動かしてみる、但し放射線は出しません）
  - ハ 実測（測定器に照射、実際の測定）
- \*ここまでを治療前日までに完了させておきます\*

## 5 治療を実践

人体に放射線を照射します。（電気制御で、人がスイッチを押さない限り放射線は出ませんし、目に見えませんが、身体に残りません）

照射時間1～2分です。照射中は患者さん1人になりますが、操作室からモニターを通じて観察を続けています。日々の治療は10分程度で終わり、技師2人体制でこれに携わっています。

結局、長々と肩のこる内容を話してしまいました。おつきあいいただき誠にありがとうございます。

地味な人が地味な仕事を、こつこつとやっております。モグラのような生活に寂しさが募ることも多々ありますが、緊張感を持続させながら全員でがんばっております。

高知医療センターに管理栄養士として入社してから早いもので、今年の春で3年目を迎えます。管理栄養士の仕事は、入院患者さんの栄養管理と食事療法などの栄養食事指導が中心となります。その中でも入社して1年は、なかなか患者さんに信頼される栄養指導ができていませんでしたが、3年目となると、やっと患者さんに頼って頂く栄養指導ができてきました。患者さんの中には、食事療法は理解できても、食欲のコントロールができずに、行き詰まってしまうという方がいます。できるだけその方のライフスタイルに合わせた食生活の改善方法や、病気に対する治療食などの食事療法を行います。押しつけの指導ではなく、常に患者さんの思いを尊重してお話をするように心がけています。やはりアドバイスさせて頂く立場ですので、私も普段の食生活には気をつけるようにしています。しかし、実は今思うと、私自身学生時代に失敗したことがあります。大学の講義や実験、研究に追われ、不規則な食生活でまともな食事をしていなかった時がありました。そのような状況では空腹感で集中が途切れ、思ったように作業が進みません。そこでその頃の私が何を試したかという、授業で学んだ栄養学や生理学を基に、食欲をコントロールするということでした。

まず食欲とは、食べ物を欲し、食べたいと思う欲求です。食欲は胃の中だけでなく、基本的な「お腹がすいた、お腹がいっぱい」という空腹感や満腹感が、脳の中にある視床下部という場所で調節されています。この視床下部では、1 噛んで感じる満腹感、2 血糖値で感じる満腹感、3 お腹で感じる満腹感がコントロールされています。このメカニズムを学んだ私は単純にガムを噛んだり、チョコレートや飴などを長い長時間食べたりすることで糖분을補給し、「お腹はすいていない」という錯覚を自分

に起こさせるようにしたのです。糖分は消化管で吸収され、血液中で増加するブドウ糖(グルコース)などの栄養素が、満腹感をもたらします。それは血糖値が上がると、血糖値を低下させるインスリンをはじめとして、食欲抑制作用のあるホルモンが血液中に分泌されるためです。そのため食事を摂ると、視床下部の食欲中枢に満腹感の信号が送られます。この方法をしばらくやってみた結果、食欲は確かにコントロールできていたと思います。しかしその場しのぎの方法ですので、朝・昼・夕の食事時間に食欲が出ずご飯を抜いたり、まとめ食いをしたりすることにつながっていました。予想外に体重が落ちて痩せたり、逆に体重が増えたりして、体重や体調管理ができなくなることもありました。結局食事のバランスが悪いため、筋肉など体の構成成分に必要なたんぱく質や、体の調子を整えるのに必要なビタミン・ミネラルが十分摂れていなかったのです。さらに今思えば、私の体内ではダラダラと甘い食品で血糖値だけを上げていたため、膵臓から血糖値を下げるためのホルモンであるインスリンが長時間に渡って分泌され、膵臓の細胞も疲れやすくなっていたことと思います。

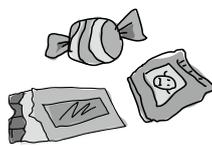
健康的な食欲のコントロールは、食事のリズムを狂わせないような、規則正しい食生活が基本と言えます。食事時間を調整することで、朝はきちんと空腹を感じ、エネルギーを消費しやすい

日中に食事を摂ることができます。今はなるべく食事の前後に間食することを控え、3度の食事をしっかり食べています。指導する側が健康的な食生活をしていなければ、患者さんへの説得力もありません。今後も管理栄養士の専門性を活かした、正しい食事療法を患者さんに伝えていきたいと思っています。

## 健康的な食欲のコントロール

栄養局

楠瀬和佳奈



# 39歳で医者になった僕

研修医1年 森 信明

「37歳で医者になった僕」というテレビドラマがこの春から放映されました。主演はSMAPの草彅剛君です。私は39歳。2歳の差とはいえ、私の研修医生活の始まりと時を同じくして始まったこのドラマに親近感を抱いています。ただ勤務が忙しくなかなか見ることができないのが残念ですが・・・

私は大学、大学院を卒業し大学講師として教壇に立ちつつ、教育学博士号を取得してから、医師を志しました。いろいろな理由がありますが、33歳で医師を一生の仕事にしようと一念発起し医学部に入ったときから、この仕事を選んでよかったと思いつつ続いています。実は医師を目指したきっかけの一つに妻の勧めもありました。妻の弟が医師で、私は彼の仕事を間近で見ると魅力を感じました。妻は私と同じ大学で英語の講師として働いていましたが、私が大学にとどまるよりも医師に向いていると察知し、私の背中を押してくれました。医師になって心からよかったと思っています。日々の仕事は大変ですが、今までにないやりがいを感じています。本当に妻に感謝です。というのも、合格した医学部が遠方だったため、長年続けた自分の職を捨ててまでついてきてくれたのですから。

まずは医師としての技能を身につけそれを高めることに専念しています。これまでのキャリアは、そのあと患者さんのために何らかの形で生かされる場面がくればよいなと思います。ともあれ私は、先ほどのドラマの話ではありませんが、39歳で医師としてのスタートラインにつくことができました。

はじめのころは、よく病棟や手術室で看護師さんなどから「草彅君のドラマと一緒にやね～私見とるよ～」とお声をかけていただきました。私とあの天下

のSMAPの一人と重ね合わせてみてくださり恐縮します。私は、きまって、「彼ほどカッコよくはありませんが、気持ちだけは負けないつもりで、がんばります!」とお答えしています。それは偽らざる気持ちです。

実は社会人を経験してドクターになった方は少なからずいます。私の医学部の友人にも2人いました。2人とも女性で、一人は獣医さん、もう一人は福祉関係の会社経営者でした。そういえば獣医だった方の友人は、ペットの病気を診ているうちに、その飼い主さんも同じ糖尿病だとわかり人間を直すのが先決と思い医師に転向したそうです。そんな理由もあるのだなあと思つづく思いました。

まだまだ医師としての道を歩み始めたばかりで、時に戸惑い、時に迷い、時に立ち止まりそうになります。そんな自分を励ましながらも、医療センターの研修医の素敵な仲間とともに明るく進んでゆきたいと思います。先生方も本当に熱心にご指導して下さい感謝しております。まだ未熟者ですが、患者さんの治療のために一生懸命に取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。



# 防災センター(株式会社日東商事)

施設管理業務責任者 山下 初茂

株式会社日東商事は昭和42年の設立で高知市を拠点に400名の社員でオフィスビルやデパート・ショッピングセンター等の商業施設、金融・保険関係、官公庁関係、病院等の建築物総合管理(設備管理・清掃管理・保安警備)を行っています。高知医

療センターでは設備管理業務、警備業務をJV(株式会社日東商事、株式会社アサヒファシリティズ、株式会社スリーエス警備)で担当し、総勢23名で主に下記の業務を行っています。

設備運転監視業務	1階防災センター及び2階中央監視室で院内の空調、電気、照明、防犯、防災設備の運転、監視を24時間行っています。
設備日常点検業務	空調、電気、照明、防犯、防災設備等を定期的に点検し設備を適切な状態に保ちます。
エネルギー管理業務	施設全体のエネルギー使用の合理化に関し、エネルギーの使用方法の改善及び監視、並びに設備の維持業務を行っています。
設備機器等の修理・修繕業務	設備機器の不具合対応及び故障時の一時対応や、保守管理者との連絡調整を行っています。
防災設備中央監視業務	1階防災センターにおいて防災監視盤、緊急呼出(エレベーター・トイレ)、入退室管理等について24時間監視を行っています。
電話交換業務	土日祝日及び平日夜間において病院代表電話の取次ぎを行っています。電話対応は、迅速かつ丁寧な対応を心がけ、相手方に不快感を与えないよう、言葉づかい、態度に注意をしています。
ヘリ搬送時立会	ドクターヘリ場外離着陸場の使用時には離発着時の安全対策、屋上ヘリポート使用時には専用エレベーターの制御、使用前後の点検を行っています。
巡回警備	構内駐車場、職員宿舎等を含む、病院の敷地、建物の全てを巡回し、事故・事件の発生を未然に防止することに努めています。
定置警備	診察時間外に総合案内での座哨警備、正面玄関周辺及び駐車場全般において立哨警備を行っています。

最後に、高知医療センターの医療施設の管理においては、「安全(Safety)」「快適(Comfort)」「清潔(Clean)」「効率化(Efficiently)」をキーコンセプトに掲げ、患者さんや職員の皆様をはじめ、施設の利用者全て

に最適な医療環境をご提供できるよう務めます。また、豊富な経験・ノウハウを元に管理、安全・品質を確保するための万全な教育体制を確立し、施設の最適化をサポートします。



中央監視室



防災センター

# セカンドオピニオン相談外来のご案内

～消化器がん、放射線治療、腫瘍内科、全診療科がん相談～

セカンドオピニオンとは、当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さんを対象に、自らの治療に対して最良の方法を選択するうえでの参考意見を得るために、

診断内容や治療法に関して当センターの専門家の意見・判断を聞こうとするものです。



## 相談時間および料金

- 1 相談日は毎週月曜日の午前で、完全予約制です。
- 2 自由診療で行われます。保険証は使えませんのでご注意ください。  
(ただし、ご本人の確認を行いますので、保険証はお持ちください)
- 3 予約は、お申し込みをいただいたのちに、担当する医師と患者さんのご都合を調整したうえで、相談日を当センターからご連絡いたします。
- 4 ご相談を担当する医師は、堀見忠司(病院長、消化器外科)、森田荘二郎(がんセンター長、放射線療法科長)および、各診療科がん相談担当医師。
- 5 お問い合わせや予約には料金はかかりません。キャンセルも可能です。
- 6 紹介状を書いていたいただいた主治医の先生へのご報告書の作成費を含め、費用は次のとおりです。

1時間まで 10,500円(消費税込み)

以降30分毎に 5,250円(消費税込み)

## 7 ご連絡先

高知医療センター・まごころ窓口セカンドオピニオン相談外来担当

TEL 088-837-6777 FAX 088-837-6778

予約受付時間:月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分



## 「がん相談窓口」のご案内

「がん」と診断されたら・・・もって行き場のない不安、絶望感、検査への恐怖感に襲われ、どこの医療機関にかかったらいいのか、どんな治療を選択したらいいのか、治療の苦しさ、効果に対する不安、そして再発の恐怖に悩まされていることでしょうか。そしてがん患者の身内として、患者さんにどのような関わり合い方を持ったらいいのか・・・など、「がん」と闘うにあたりさまざまな困難にぶつかり、悩み、苦しみを抱えていることでしょうか。

高知医療センターでは、このような皆さまのがんに関する悩み、不安、恐怖感、疑問などのご相談を受けることができるよう、「がん相談支援窓口」を設置いたしました。

ご相談を希望される方は、当院の患者さんやご家族に限定しておりません。また、相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

相談窓口 まごころ窓口「がん相談窓口」

TEL:088(837)6777

電話でのご相談 TEL:088(837)3000

「がん相談窓口担当者」をお呼びください。

相談時間 月～金曜日 9:00～16:00

(祝日、年末・年始を除く)

※混み合っている場合には、お待ちいただくか、予約をして後日  
おいでいただくこととなりますので、ご了承ください。



高知医療センター 〒781-8555 高知県高知市池2125-1

## 看護相談についてのお知らせ

看護相談は下記の日程・時間で行っております。  
ご相談のある方は、総合受付1番の看護相談窓口まで。  
または、下記電話番号へお電話下さい。

【窓口】 看護相談窓口

【曜日】 毎週 月～金曜日

【時間】 午前9時～午後5時

【お問い合わせ】 TEL 088-837-3000



お気軽に  
ご相談ください



# ドナルド・マクドナルド・ ハウスこうちからの お便り

ハウスマネージャー 近藤 二夫

■ Wish List 未使用のハガキをご寄付ください！

書き損じや余った年賀ハガキなど、未使用のハガキを切手に交換して使用しています

■ 『はやく元気にな～れの会』サポート会員募集中！（詳しくはこうちハウスまで）

ハウスを運営するために1人でも多くの方のサポートを必要としています

病気で入院している子どもたちにとって何より大切なのは家族がそばにいること。

『ドナルド・マクドナルド・ハウス』は病気の子どもとその家族を応援するために、皆さまからの  
ご寄付とボランティアによって運営している滞在施設です。

『ドナルド・マクドナルド・ハウス』は、20歳未満の  
患者さんが入院や通院のときにご利用いただけます。

《ご利用の方法》

- 入院中の患者さんの付添いご家族の滞在先としての利用
- 遠方から通院する時の前後泊としての利用
- 患者さんが病院から外泊許可をいただいて家族と一緒に  
過ごしたいときに利用
- 付添いご家族が休憩やリフレッシュに昼間だけ利用
- ◆ 診療科に関わらず利用できます
- ◆ 遠方の方は勿論、高知市内の方も利用できます
- ◇ 利用料金は1人1泊1,000円（別途、リネン代210円）、  
患者さんは無料です



■ お申し込み・お問い合わせ先

## ドナルド・マクドナルド・ハウス こうち

〒781-0111 高知県 高知市 池953-10

Tel:088-837-3650 Fax:088-837-3652

e-mail dmh\_kochi@yahoo.co.jp

http://www.dmhcj.or.jp

### 表紙写真について



撮影・文 福田 昇司  
(リハビリテーション科科長)

#### ゾウゲイロウミウシ

撮影地 大月町周防形 水深：15メートル

ウミウシは漢字で書くと海牛ですが、巻貝の仲間です。

毒はありませんがあまり美味しくないのか、魚は食べません。

そのため身を守る貝殻を持つ必要がなくなりました。

外観はナメクジみたいなので、あまり写真は撮らないのですが、  
ゾウゲイロウミウシは体の色が象牙色で写真映えするウミウシです。

ワシントン条約で象牙の輸入が禁止されたため、

象牙色といわれてもピンと来ませんが、

英語ではアイボリー、うすいクリーム色です。

## 「高新・高知医療センター がんセミナー」のご案内

平成24年度に高知医療センターの医師が講師となり、みんなが知りたいがんのことについて分かりやすく講義を行う、がんセミナーが開催されます。これは高新文化教室の特別講座として毎月1回第2日曜日（4月、8月、1月は第4日曜日）に開催されるもので1回のみ受講も可能です。詳しくは、下記の高新文化教室までお問い合わせください。

### 講演内容・講師

- 4月22日 「緩和ケア - 患者さんの声を聴こう」  
原 一平（高知医療センター 緩和ケア内科長）
- 5月13日 「がんと放射線治療」  
森田荘二郎（高知医療センター がんセンター長）
- 6月10日 「消化器がんに対する抗がん剤治療について」  
根来裕二（高知医療センター 腫瘍内科副医長）  
「外来化学療法室からのお話」  
清遠朋己（高知医療センター がん化学療法看護認定看護師）
- 7月8日 「肺がんについて」  
岡本 卓（高知医療センター 呼吸器外科長）
- 8月26日 「子宮頸がんについて」  
山本寄人（高知医療センター 婦人科医長）
- 9月9日 「食道がんの治療」  
澁谷祐一（高知医療センター 移植外科長）
- 10月14日 「脳腫瘍について」  
岡田 憲二（高知医療センター 脳神経外科医長）
- 11月11日 「前立腺がんについて」  
小野憲昭（高知医療センター 泌尿器科長）
- 12月9日 「胃がんの内視鏡下治療の現状」  
大西知子（高知医療センター 消化器内科医長）
- 1月27日 「大腸がんについて」  
濱田 円（高知医療センター 消化器外科・一般外科主任医長）
- 2月10日 「膵臓がんについて」  
志摩泰生（高知医療センター 消化器外科・一般外科長）
- 3月10日 「耳鼻科領域のがん・咽頭がん喉頭がんを中心に」  
土井 彰（高知医療センター 耳鼻咽喉科医長）

※ 都合により順番が変更となる場合がありますのでご了承ください。

受講料 9,600 円（12 回分）

※1 回受講の場合は 1,500 円

※12 回受講生には初回に限り「がんハンドブック」を差し上げます

定員 70 人（先着順）

持参品 筆記用具

教室場所 高知新聞放送会館東館 8 階 81 号室（常設会議室）

お申し込み・問い合わせ先 高新文化教室 電話 088-825-4322 日曜・祝日を除く 9:30 ~ 19:00  
高知市本町 3-3-39（RKC 高知放送南館 4 階）

主催：高知新聞社・高知医療センター 協賛：アフラック高知支社 主管：高知新聞企業

# 平成24年度 周産期地域連携研修会

日時：平成24年7月26日(木)  
13時30分～16時20分  
場所：高知医療センター1階研修室

## テーマ

### 「病院と地域の連携を深める取り組み」

## プログラム

■ 13時30分～15時00分

### 『早産の現状と治療』

高知医療センター母性診療部長 林和俊氏

### 『早産児の現状と治療』

高知医療センター小児科科長 中田裕生氏



■ 15時00分～15時15分

### 『NICU入院児支援コーディネーターの導入について』

高知県健康政策部健康対策課

■ 15時15分～16時20分

### 『病院と地域をつなぐ早産児の在宅支援』(意見交換含む)

高知医療センター外来看護副部長・小児看護専門看護師 三浦由紀子  
NICU・GCU 看護スタッフ

主催：高知県

高知県医療センター

総合周産期母子医療センター

連絡先：088-837-3000

PHS (7435) 長まで



# 外来診察予定表

2012年7月1日～

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
総合診療科	午前	深田 順一 澤田 努	深田 順一 宮崎 聖也	伊東 秀樹 石川 忠則	谷木 利勝 宮崎 聖也	澤田 努 石川 忠則
	午後	澤田 努 石川 忠則	上村 由樹 宮崎 聖也	宮崎 聖也	上村 由樹 石川 忠則 〈禁煙〉 医師交代※1	石川 忠則
緩和ケア内科	午前	原 一平	原 一平	原 一平	原 一平	原 一平
	午後					

※1 7月5日、7月19日

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
消化器内科	午前	森田 雅範 山田 高義 根来 裕二	大西 知子 森下 佐織	山田 高義 宇賀 公宣	森田 雅範 森下 佐織	大西 知子 宇賀 公宣
	午後					
放射線療法科	午前	〈セカンドオピニオン相談〉 森田 荘二郎	森田 荘二郎	森田 荘二郎	森田 荘二郎	森田 荘二郎
腫瘍内科	午前		根来 裕二	根来 裕二	根来 裕二	根来 裕二
	午後		根来 裕二	根来 裕二	根来 裕二	根来 裕二
ペインクリニック科	午前	青野 寛	青野 寛	青野 寛	青野 寛	青野 寛
	午後	青野 寛		青野 寛		青野 寛
消化器外科・ 一般外科	午前	志摩 泰生 寺石 文則	谷木 利勝 西岡 豊	福井 康雄 志摩 泰生	中村 敏夫	渋谷 祐一 上月 章史
	午後	志摩 泰生 福井 康雄	村岡 玄哉 中村 敏夫	尾崎 和秀 藤原 聡史	西岡 豊 寺石 文則	住吉 辰郎
	午前	岡林 孝弘	尾崎 和秀			岡林 孝弘
乳腺・ 甲状腺外科	午後					
移植外科	午前		渋谷 祐一	渋谷 祐一		

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
循環器内科	午前	尾原 義和	西本 美香 松三 博明	山本 克人 宮地 剛	佐原 伸二	細木 信吾
	午後	〈虚血外来〉※2 尾原 義和 〈不整脈〉 山本 克人	〈検診精査〉※2 山本 克人	〈ペースメーカー〉 医師交代 〈検診精査〉※2 山本 克人	〈検診精査〉※2 山本 克人	細木 信吾※4 〈ペースメーカー〉 医師交代
心臓血管外科	午前	籾 厚	岡部 学 三宅 陽一郎	大上 賢祐	田中 哲文	
	午後		岡部 学			
呼吸器内科	午前	浦田 知之 轟 貴史	浦田 知之	中島 猛 轟 貴史	寺澤 優代	浦田 知之 中島 猛
	午後		中島 猛※4			
呼吸器外科	午前		岡本 卓 中島 尊		岡本 卓 中島 尊	
	午後		岡林 孝弘 岡本 卓		中島 尊 中野 貴之	

※2 紹介患者さんのみ

※4 再診のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
血液内科・ 輸血科	午前	上村 由樹 町田 拓哉	今井 利	上村 由樹	今井 利	町田 拓哉
	午後		菅野 尚	菅野 尚	深田 順一 菅野 尚	深田 順一
代謝・内分泌科	午前		丸吉 夏英			奥宮 清人※3
	午後					丸吉 夏英
脳神経外科	午前	森本 雅徳 福田 真紀			福井 直樹	森本 雅徳 岡田 憲二 安部倉 友
	午後	石井 隆之		松岡 賢樹	福井 直樹	

※3 第1週のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
精神科	午前	〈児童精神科〉 泉本 雄司※4	弘田 りさ 〈児童精神科〉 吉岡 知子※4	弘田 りさ	〈児童精神科〉 泉本 雄司※4	山下 元司 〈児童精神科〉 吉岡 知子※4
	午後	山下 元司※4 〈児童精神科〉 泉本 雄司※5	〈児童精神科〉 吉岡 知子		山下 元司※4 〈児童精神科〉 泉本 雄司	弘田 りさ※4 〈児童精神科〉 吉岡 知子※5

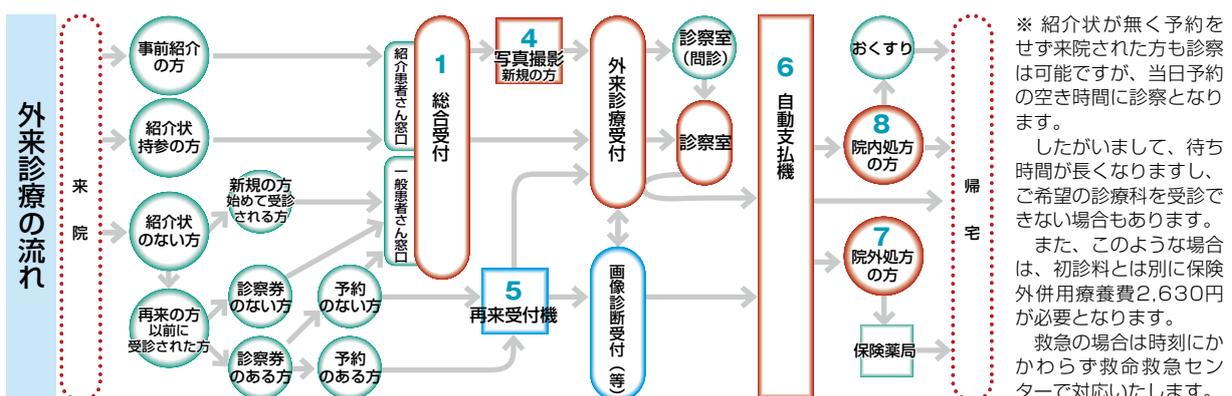
※4 再診のみ

※5 院内対診のみ

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
腎臓内科・ 膠原病科	午前		土山 芳徳		土山 芳徳	
	午後					
泌尿器科	午前	小野 憲昭 村尾 航	小野 憲昭 新 良治 村尾 航		村尾 航 新 良治 石川 勉	小野 憲昭 新 良治 石川 勉
	午後					

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
整形外科	午前	医師交代※6	時岡 孝光	筒井 貢彦 〈骨軟部腫瘍〉 沼本 邦彦	時岡 孝光 福田 昇司	土井 英之 沼本 邦彦
	午後		小松原 将 〈関節〉 福田 昇司	阿部 光信 〈脊椎〉 時岡 孝光	〈骨折〉 金丸 明博	
形成外科	午前	五石 圭一	原田 浩史	津田 達也	五石 圭一	原田 浩史
	午後		〈唇裂・口蓋裂〉 原田 浩史		津田 達也	原田 浩史
皮膚科	午前	高野 浩章 鉄谷 真由	高野 浩章 鉄谷 真由	高野 浩章 鉄谷 真由	高野 浩章 鉄谷 真由	高野 浩章 鉄谷 真由
	午後			〈光線治療〉 高野 浩章		

※6 第1週、第3週、第5週は有森医師。第2週、第4週は大森医師。



診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
眼科	午前	市川 理恵 大庭 啓介	市川 理恵 大庭 啓介	市川 理恵 大庭 啓介	市川 理恵 大庭 啓介	市川 理恵 大庭 啓介
	午後			<弱視・斜視> 市川 理恵※8		
耳鼻咽喉科	午前	小桜 謙一 島本 久美子 土井 彰		田村 耕三 小桜 謙一 村井 綾		田村 耕三 小桜 謙一 土井 彰
	午後					村井 綾
歯科口腔外科	午前	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈 嶋本 浩道	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾 野町 晃彦 中山 佳奈	医師交代  中山 佳奈 <障害者歯科> 鈴木 康男※10
		立本 行宏 立石 善久 原 慎吾	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾	野町 晃彦 中山 佳奈	立本 行宏 立石 善久 原 慎吾	医師交代
	野町 晃彦 中山 佳奈	野町 晃彦 中山 佳奈	<お口の悩み・口腔腫瘍・ インプラント> 立本 行宏※9	中山 佳奈 三次 正春 野町 晃彦	中山 佳奈 <障害者歯科> 鈴木 康男※10	

※8 学童の予約のみ受付

※9 第4週のみ

※10 第3週は休診の時あり

診療科	区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
婦人科	午前	木下 宏実 小松 淳子	南 晋 山本 寄人	林 和俊	木下 宏実 山本 寄人	松本 光弘
	午後	永井 立平	<婦人科・リンパ浮腫> 吉田 しのぶ※11		吉田 しのぶ※11 <女性総合> 木下 宏実	
生殖医療科	午前			小松 淳子		南 晋
産科	午前	林 和俊 <胎児心臓超音波> 永井 立平	小松 淳子 <ハイリスク> 永井 立平	松本 光弘	永井 立平 <ハイリスク> 林 和俊	木下 宏実 山本 寄人
	午後	<ハイリスク> 松本 光弘	<胎児心臓超音波> 永井 立平		南 晋	
小児科	午前	吉川 清志 丸山 秀彦 <小児循環器> 三宅 陽一郎	西内 律雄 <小児循環器> 木口 久子	吉川 清志 中田 裕生	西内 律雄 宮澤 真理 <小児循環器> 木口 久子	吉川 清志 金澤 亜錦
		宮澤 真理	丸山 秀彦	渡辺 宏和	岩崎 由佳 <慢性疾患> 吉川 清志 <小児循環器> 木口 久子 <小児神経> 丸山 秀彦	西内 律雄 <小児発達外来> 中田 裕生
	<血液・腫瘍> 西内 律雄 <小児循環器> 木口 久子	<発達> 金澤 亜錦	<内分泌・腎臓> 宮澤 真理			
	<乳児検診> 越智 裕昭	<予防接種> 金光 喜一郎	<乳児検診> 岩崎 由佳	<予防接種> 渡辺 宏和		
小児外科	午前			佐々木 潔		
	午後	佐々木 潔		佐々木 潔		

※11 休診

外来診療時間
午前8時30分から午前12時 午後1時から午後4時30分 (土・日・祝日休診)

原則予約制です。予約外の方は当日来院時に診療予約をおこなってください。  
電話での予約は、「かかりつけ医」からの申し込みのみ受け付けております。  
問い合わせ先：高知医療センター  
高知市池2125-1  
TEL:(代)088-837-3000 FAX:(代)088-837-6766



## 院内行事

### ●ドクターヘリ場外離着陸場が落成

高知医療センターでは、平成23年3月からドクターヘリの運航を行っていますが、これまでドクターヘリは、夜間は高知空港に駐機し、また出動の度に高知空港で給油を行っていました。このため、格納庫と給油施設を備えたドクターヘリ場外離着陸場を病院敷地内に建設し、5月13日（日）に竣工記念式典を開催いたしました。式典後の一般の方々を対象とした内覧会には多くの方々にご来場いただきました。

## 行事予定

### ●講演会開催のお知らせ（高知医療センター・がんセンター主催）

高知医療センターのがんセンターでは、患者さんのご要望に応じて、療養場所を選択できるように、地域の先生方と協力しております。

この度、いのちの基金の助成を受け、在宅でのがん患者さんの療養を考える会を開催します。医療センター以外の地域の方々の発表もあります。

事前申し込みは不要で入場は無料です。対象は問いません。皆様の参加をお待ちしております。

### 「いのちを繋ぐためのがん療養の場を考える会」

■日時 平成24年7月22日（日） 13：00開演（12：30開場）

■場所 高知市総合あんしんセンター3階 大会議室  
高知市丸の内1丁目7-45

### ■特別講演（15：10～16：30）

「とんがる死、まあい死」

講師：野の花診療所院長 徳永 進 先生

### ■パネルディスカッション

ネクストホームクリニック院長

沖歯科診療所院長

あじさい薬局

高知医療センター がん看護専門看護師

訪問看護ステーションこうせい 所長

がん相談センター高知 相談員

有限会社なのはなプラン代表取締役

壺井 康一 先生

沖 義一 先生

阿部 恭宣 先生

北添可奈子 様

伊与田千草 様

笹岡 史子 様

橋田 信子 様



## こころ 第17号

高知県・高知市病院企業団立  
高知医療センター広報誌

〒781-8555

高知市池2125番地1 高知医療センター  
TEL 088-837-3000 FAX 088-837-6766

発行 平成24年7月20日

発行者 武田 明雄

題字 佐藤 光峰

編集 高知医療センター広報委員会  
(委員長：深田 順一)

印刷 株式会社 高陽堂印刷